

桃山学院大学と和泉市との連携事業 結果一覧表(令和元年度)

連番	事業名	大学担当部署	市担当部署	連携事業の結果	事業効果・成果	今後の課題等
1	公共サービスのイノベーション人材育成事業	経営学部	環境産業部 市民室 出張所担当	<ul style="list-style-type: none"> ●市役所窓口サービスのような公共サービスをよりよくなるための調査・提案活動をゼミの一環で行った。 出生・婚姻 撮影ボードの改善 平成28年度の同事業で作成した出生・婚姻撮影ボードを改善した。 出生・婚姻撮影ボードに劣化や損傷が目立ってきていたため、既存の撮影ボードを元に、学生から班ごとに改善案を提示してもらい、学生が背景ボードを、市職員が黒板の装飾を行った。 作成したものは、11月22日(いい夫婦の日)より使用開始している。 	<ul style="list-style-type: none"> ●造花や切り絵の装飾をすることで立体的で華やかな明るい印象となり、来庁者に好評をいただいている。 また、学生の提案により、名前や日付を入れる黒板をマグネットだけでなく、チョークで描けるように改善したことで、届出後の審査待ち時間の解消となっている。 	○今年の学生は4回生であったため、就職活動や卒業論文などと重なり、製作時間を割くことが難しかった。 綿密な年間計画とスケジュール管理が重要である。
2	博物館学芸員課程 博物館実習	教務課	生涯学習部 文化財振興課	<ul style="list-style-type: none"> ●下記のとおり、博物館実習等を実施した。 ・いずみの国歴史館にて学芸員課程の博物館見学の受入れ(4月・2名) ・いずみの国歴史館にて学芸員課程の博物館館務実習の受入(8月・1名) ・いずみの国歴史館にて学芸員課程の授業の受入れ(9月・2名) ・桃山学院大学博物館学芸員課程の授業に文化財振興課職員が出講(9月・2名) 	<ul style="list-style-type: none"> ●大学と歴史館との連携に寄与した。 	-
3	教育・文化・スポーツの発展と振興に関する事業 (学芸員課程履修学生の受け入れ及び講師派遣)	教務課	生涯学習部 久保惣記念美術館	<ul style="list-style-type: none"> ●博物館見学研修を及び講師派遣を実施した。 4月27日(土) 博物館学芸員資格過程教育の一環として学生2名と引率教員1名が来館した。美術館学芸員が展示を見てもらいながら学芸員の仕事について説明を行った。 7月17日(水) インテグレーション科目「図書館・博物館への誘い(春)」のゲスト講師として「博物館・学芸員の面白さー美術館の視点から」というテーマで、大学にて講義を行った。久保惣記念美術館の事業や学芸員の仕事について講義し、美術館や学芸員職への興味をもってもらえるよう努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ●学生の感想として、学芸員の仕事に興味を持った、久保惣記念美術館に行ってみようという反応を得ることができた。 	○学芸員を目指す学生に有益な事業や久保惣記念美術館にもっと学生に来てもらえるような事業の検討が必要である。
4	和泉シティプラザにおける 桃山学院大学インターンシップ 実習生の受け入れ 【生涯学習センター管理運営事業】	キャリアセンター	生涯学習部 生涯学習課	<ul style="list-style-type: none"> ●和泉シティプラザにおいて、桃山学院大学インターンシップの受け入れを実施。 今年度は男性学生1名がシティプラザ出張所でインターンシップを実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ●今年度も学生の希望により受け入れを行うことができ、学生にとっても市役所の窓口業務という貴重な経験ができた。 	-
5	統計調査員確保対策事業	地域連携室	総務部 総務管財室 統計担当	<ul style="list-style-type: none"> ●統計調査員の確保について、下記の調整を実施した。 大学からの統計調査員の推薦方法ではなく、①国勢調査調査員募集のポスターを大学内への掲示(令和2年4月1日から同月30日)、②大学学生用のインターネット上の掲示板(M-port)にて募集案内を3月26日以降に配信してもらうことにより、広く周知することができました。このことにより、全学生に対して、インターネット配信していただくことで、学生への統計の意識付けのきっかけとすることができた。 また、関係学部の教授等に対して、令和2年度国勢調査の実施及び調査員の募集について周知。 	<ul style="list-style-type: none"> ●令和2年4月1日から国勢調査調査員募集開始のため効果・成果は今後になります。 	-
6	和泉ボランティア・市民活動センター 「アイ・あいロビー」との連携事業 (子育て世代応援「ももやまキッズランド」)	ボランティア活動支援室	市長公室 公民協働推進室 公民協働推進担当	<ul style="list-style-type: none"> ●アイ・あいロビーとコミュニティカフェオアシス及び桃山学院大学の学生が協働し、子育て世代の応援企画として「ももやまキッズランド」をアイ・あいロビーにて5月、7月、12月、2月の計4回開催し、参加した親子と学生によるプラ板づくりやスライム作り・バルーン教室など様々なイベントを通じて一緒に楽しむことで地域のつながりをつくり、コミュニティの活性化につながる事業を実施した。(10月は台風のため、3月はコロナウイルス感染予防のため中止した。) 	<ul style="list-style-type: none"> ●普段交流することが少ない大学生と協働することで新たなつながりやコミュニティが生まれ、アイ・あいロビーの周知、活性化につながっている。 	-
7	防犯ボランティア「桃バト」	学生支援課	市長公室 公民協働推進室 危機管理担当	<ul style="list-style-type: none"> ●学生が大阪府警本部、和泉警察署、和泉市と連携し、青色防犯パトロールカーによる見守り活動を中心に実施した。 令和元年 5月22日 青バト合同パトロール (久保惣記念美術館駐車場) 令和元年10月16日 青バト合同パトロール (久保惣記念美術館駐車場) 令和元年 8月22日 和泉総合防犯センター(ICPC)総会 令和元年11月 2日 ボランティアフェスタ (エコー和泉) 令和2年 2月20日 大阪府警 春の地域安全運動週間ポスター撮影 (桃山学院大学) 他にも、地元はいずみ緑ヶ丘自治会と合同で、緑ヶ丘小学校の下校時の見守り活動(週4~5回)や子どもの居場所づくり(2回)、夏祭りにも参加した。 	<ul style="list-style-type: none"> ●ボランティア活動の活性化、地域の安全・安心感の醸成に寄与している。 	○ボランティア団体としての組織整備。 ○後継者の確保。 ○各種団体との連携。
8	子ども図書館調べ隊(たい) (読み聞かせ隊(たい))	社会学部	生涯学習部 読書振興課	<ul style="list-style-type: none"> ●シティプラザ図書館にて毎月1回、「読み聞かせ隊」としておはなし会を開催した。 年間実施回数:8回(8・9・10・3月中止) 年間参加人数:大人51名、子ども83名、計134名 実施内容:絵本「はじめまして」の読み聞かせなど 	<ul style="list-style-type: none"> ●図書館という場を活用して、地域の子どもたちと学生との触れ合いの場を提供することができた。 	-
9	法職オリエンテーション	法学部	市長公室 人事課	<ul style="list-style-type: none"> ●法学部1回生を対象に、学習意欲の向上を図り、和泉市への関心や市政への参加意欲を高めるとともに、将来の就職先として和泉市職員の志望者数の増加を図るため、市長が大学へ出向き、市役所の仕事や和泉市について講義を実施した。 令和元年12月6日(金) 15時~16時30分 	<ul style="list-style-type: none"> ●将来の就職先として和泉市役所を志望し、新規採用職員に申し込みいただいている。 	-

桃山学院大学と和泉市との連携事業 結果一覧表(令和元年度)

連番	事業名	大学担当部署	市担当部署	連携事業の結果	事業効果・成果	今後の課題等
10	法学特講 社会の中の法体験	法学部	所管部局	<p>●30人から40名の学生が参加予定で、単位にも影響するとのことでありましたので、講義や体験をまじえ充実した特別講義となるよう取組みました。</p> <p>【上下水道部 経営総務課】 ・和泉市の水道事業の現状と課題 蛇口をひねると水が出る仕組み～水質管理～経営状況～水道法改正等 災害時の水道はどうなる！？</p> <p>・水道ゲーム 自分が水道事業者となる体験型ゲームにより水道事業の理解を深める。</p> <p>・耐震性緊急貯水槽実地講義・研修等 模擬漏水事故体験</p> <p>【商工労働室 商工推進担当】 ・大規模小売店舗立地法について 概要、歴史的背景、事例等を用いて説明 ・グループワーク 大店立地法の指針に沿ってどういった問題(騒音、廃棄物、交通等)が想定されるか、そしてその解決策を班で検討し、発表を行った。</p>	<p>【上下水道部 経営総務課】 参加学生が当初の想定より大幅に減少し、7名程度の参加となりました。また暑い時期であったためか学生の主体性にもやや欠けるところがありました。一方、講義用に作成したパワーポイントや水道ゲームについては、講義以外の場面でも使用できるものが出来上がったため、一定成果があったものと考えます(例えば新入職員研修での活用等)。</p> <p>【商工労働室 商工推進担当】 参加学生が当初の想定より大幅に減少し、6名程度の参加となりました。参加学生は少なかったものの、少人数制であったため学生と会話しながらグループワークを進めることができました。また、参加学生は全員グループワークにも積極的に取り組んでくれました。講義用に作成したパワーポイント等は、講義以外の場面でも使用できるものが出来上がったため、一定成果があったものと考えます。</p>	<p>【上下水道部 経営総務課】 講義等参加者の学ぶ意欲を引き立てることができなかった点が課題です。今回は教授(准教授は除く)と参加学生について主体的に学ぶ意欲が欠けているところがあり、対応に苦慮しました。</p> <p>【商工労働室 商工推進担当】 参加学生が当初聞いていたより大幅に少なかったです。講義の内容の組み立てや資料作成の時間を考えるとあまりにも学生数は少ないと思いました。ただ、少人数制の講義であったため結果的に内容の濃いグループワークを行うことができた点が良かったと思います。当初の想定の子数が見込みが課題だと感じました。(元から少人数とわかっていればそれに見合った準備ができるため)</p>
11	アメリカンフットボール部地域支援事業(フラグフットボール指導)	アメリカンフットボール部	学校教育部 指導室 指導担当	<p>●フラグフットボールの基礎について、大学担当者やアメリカンフットボール部員の指導のもと、体験を実施した。</p> <p>令和2年2月20日(木) 5・6時間目 緑ヶ丘小学校5年生 110名 場所: 緑ヶ丘小学校グラウンド (2回目は令和2年2月27日実施予定だったが、コロナウイルス感染防止のため中止)</p>	<p>●児童が大学生とふれあう中で、スポーツを通しての体力向上と異年齢の交流を深めることができた。</p>	-
12	いずみ市民大学まちづくり学部における連携講義	エクステンション・センター	生涯学習部 生涯学習課	<p>●いずみ市民大学教養学部において、下記提供講座を開催。</p> <p>・「泉州学」―和泉の地域資源を通してまちづくりを考える― ・高齢社会を軽々と生きる ・『現時物語』五十四帖を読む ・地域社会で安心して自分らしく生きる―超高齢社会を迎える中で― ・彩色文化財の修復と修理</p>	<p>多数の方が受講され、生涯学習環境の推進につながった。</p>	受講者数の増加
13	ふれあいニューススポーツ教室	スポーツオフィス	生涯学習部 スポーツ振興課	<p>●桃山学院大学サブアリーナにおいてニュースポーツを月に1度実施。</p> <p>4月28日(日) ラダーゲッターほか 5月25日(土) スカイクロスほか 6月23日(日) トリコロキューブほか 7月20日(土) ディスカンほか 8月18日(日) ポケットボールほか 9月21日(土) コーンホールほか 10月19日(土) マグダーツほか 11月24日(日) ボッチャほか 12月21日(土) 公式わなげほか 1月25日(土) ベタンクほか 2月 実施無 3月22日(日) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止</p>	<p>●ニュースポーツを市民に普及・振興させることができた。</p>	-
14	教育・文化・スポーツの発展と振興に関する事業	教職センター	学校教育部 指導室 教職センター	<p>●5月に桃山学院大学でガイダンスを実施し、大学生の希望や学校側の条件など、双方の調整や確認を実施した。その後、学生の応募を行ったが、本年度は集まらなかった。</p>	<p>●2019年度にも募集を行ったが、学生の希望者がいなかった。ここ数年、単位目的の学生が多いなど、活動への関心がうすくなっていたり、教職課程の学生の希望が減少している。</p>	○来年度は募集を停止するため、活動は見送る。
15	教育・文化・スポーツの発展と振興に関する事業(和泉市中学生生徒会サミット)	教職センター	学校教育部 指導室 指導担当	<p>●令和元年度は、中学生による「部活動について～学校に部活は必要か～」をテーマにグループ討議を行った。</p> <p>日時 令和元年8月30日(金) 13:30～16:05 場所 桃山学院大学 聖ヨハネホール 内容 各中学校園の生徒会の生徒によるグループ討議(教職課程在籍の大学生との意見交流) 「部活動について～学校に部活は必要か～」をテーマにグループ討議を行った。</p>	<p>●今年度で、9回目の開催となり、生徒会役員にとつての活動の場となっている。また、当日は大学生も含め意見交流を行い、考えを深める機会となっている。また、今回は、「部活動について」グループ討議を行い、部活動の意味や必要性などについて意見を交流させ、自分たちの考えを深めることができた。</p>	-

桃山学院大学と和泉市との連携事業 結果一覧表(令和元年度)

連番	事業名	大学担当部署	市担当部署	連携事業の結果	事業効果・成果	今後の課題等
16	和泉市地域福祉総合相談員配置促進事業(CSWへのスーパーバイズ)	社会学部	生きがい健康部 福祉総務課	<ul style="list-style-type: none"> ●CSWの理解、活動促進のため、下記の講義・検討を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・第1回(令和元年12月23日) 講義「増進型地域福祉という考え方」 ・第2回(令和2年2月28日) 1.福祉でまちづくり委員会での報告内容について 報告内容や表現、地域福祉計画とCSWの動き、CSWの役割等について助言をいただいた 2.事例検討 支援者との関わり方、支援をするうえでの考え方(その人がどうなれば良いかを考える)等について事例を通じて助言をいただいた。 	●知識を共有し、専門職としての学びの場となった。	-
17	認知症地域で支え“愛”事業	社会学部	生きがい健康部 高齢介護室 高齢支援担当	<ul style="list-style-type: none"> ●令和元年度 和泉市認知症支え“愛”を考えるまちづくり連絡会として下記の内容を検討・意見交換した。 <ol style="list-style-type: none"> (1)認知症施策に関する課題の検討に関すること。 (2)認知症高齢者等への支援に関すること。 (3)市民見守り機能の強化に向けた普及・啓発、地域づくりに関すること。 (4)認知症高齢者等を支える機関のネットワークづくりに関すること。 	●認知症施策の課題が共有でき、あらゆる立場の委員が感じている課題や意見を集約することができた。	-
18	消費者啓発事業	経済学部	生きがい健康部 福祉総務課	<ul style="list-style-type: none"> ●経済学部学生に対して消費者被害の現状と若者が陥りやすい消費者被害の未然防止をはじめ、自立した消費者を育成するため、消費生活相談員を派遣し講座を行った。 <p>日時: 令和元年7月1日(月) 13時20分～14時50分 テーマ: 「たまされなくて悪質商法(若者向け)」 参加者: 経済学部学生 237名</p>	●民法の改正により令和4年度から成年年齢が18歳に引き下げられることもあり、若者の消費者被害防止と消費者問題・契約、パーソナルファイナンスについて講演を行うことで、より学生の認識を深めることができた。	○若者への消費者問題に関する啓発は重要であり、引き続き連携の取り組みが求められる。
19	和泉市生活困窮者自立支援連絡会議	社会学部	生きがい健康部 福祉総務課	<ul style="list-style-type: none"> ●生活困窮者の自立を促進し、自立した社会生活の支援の推進を目的として和泉市生活困窮者自立支援連絡会議を実施。生活困窮者自立支援事業に関する情報共有や、事業実施に関する知見を頂いた。 <p>開催日: 令和2年2月7日 開催場所: 旧和泉市立病院南館会議室9</p>	●生活困窮者自立支援事業の制度周知等において、どういった層にアプローチしていく必要があるか助言をいただき、また、特に学生等の若者が貧困に陥っている実態について、把握することができた。	○今後も、生活困窮者自立支援事業の実施について、社会福祉の視点からの助言をいただき、また大学から見た生活困窮の実態等について知見をいただくことで、効果的な制度運用を目指す。
20	和泉市交換学生派遣・受入事業(ブルーミントン市)	国際センター	総務部 人権・男女参画室 人権国際担当	<ul style="list-style-type: none"> ●令和元年度はブルーミントン市の学生を受け入れる年度であったため、大学を訪問し、ブルーミントン市の高校・大学生が桃山学院大学学生と交流した。留学を希望する学生による日本文化の英語でのプレゼンテーションや弓道部員による弓道体験等を通して交流を深めた。【和泉市・和泉市国際交流協会共催】 	●交換学生が交流を通して日本文化を理解するだけでなく、学生も市の姉妹都市であるブルーミントン市について知るとともに、文化的背景の異なる人と交流し、理解できる貴重な機会となった。	-
21	地域の魅力・顔づくりプロジェクト<和泉中央>	地域連携室 ボランティア活動支援室	環境産業部 商工労働室 商工推進担当	<ul style="list-style-type: none"> ●地域の魅力・顔づくりプロジェクト<和泉中央>推進協議会として、和泉中央駅周辺の活性化を図るため、下記の事業を実施した。 <p>平成31年4月12日～令和2年2月7日 プランター灌水作業 令和元年7月4日 道路掃除、花植え作業 令和元年7月11日 道路掃除、プランター灌水作業 令和元年10月19日 イルミネーション点灯式(点灯期間:2019/10/19～2020/2/14) 令和元年11月5日 おえかきまつり2019 令和元年11月26日 道路掃除、花植え作業</p>	●鉄道・バス事業者、商店街、学校など地域の多様な関係者と行政が協働して、魅力ある和泉中央駅周辺の空間を創造し、まちの活性化を図ることができた。	-